

奥秩父 ヌク沢左俣右沢

2012年10月14日

メンバー：斎藤 (L)、早川、真仁田 (記)

さがみ山友会 20周年記念親睦会の会場準備を行い、翌日ヌク沢に向かった。会場準備では、生い茂った草(ヤブ?)を刈り、夜はBBQに。仕事で到着が遅くなった早川さんが会場に着くころには皆良い感じに酔いがまわり、楽しい宴会となった。会に入って初めての沢ということで、緊張で眠れないということは一切なく、草刈りの疲れとお酒で爆睡。

10月14日(日) 晴れのち曇り

翌朝、昨夜の記憶を確認しつつ、西沢渓谷駐車場に。近丸新道を歩き、登山道とヌク沢の合流点より入渓する。最初は、堰堤をひたすら巻く。堰堤のない頃は、渓相も違うと思うと残念である。

しばらくナメや小滝を歩くと二股が現れる。標高や地形から判断すると奥の二股らしく、最初の二股を見逃したらしい。(後から調べると、堰堤を巻く途中にあり見落としやすいとのこと)

右沢を少し歩くと、大滝の下段が現れる。下段はノーザイルですすみ、樹林を抜けると大滝中段が登場。横に広い岩壁が高く伸びており、かなりの迫力である。大滝を登る背後には富士山が見え、眺望が良い。

中央のクラック沿いを登るが、見た目以上にぬめりがあり、また水をかぶりかなり寒い。上段も水をかぶり、太陽を待つ

も雲が厚くなるばかり。

大滝を抜けると、ナメ床が続き、ガレ場を詰める。樹林帯を少し抜けると登山道へ出た。

マルチピッチの沢で、登攀で苦労したがとても充実した楽しい沢でした。

暖かい時期にまた行ってみたいと思う。ヌメがあるので靴選びに注意が必要かもしれません。

コースタイム

6:50 西沢渓谷遊歩道入口、8:00 入渓(1350m付近)、9:10 奥の二股、9:40 大滝取付、13:00 大滝終了、14:20 登山道(2275m付近)、16:20 下山

大滝中段

